

II 学校の概要

1 真幸小学校沿革の概要

明治 6年			吉田、馬関田、両郷の中央風戸に学校創立する。
明治 7年			水流に吉田小学校、西川北に馬関田小学校を分立する。 (この年に、一郷に一小学校を置くこととなる。)
明治 13年			西南の役のあと、吉田小学校の規模を大きくする。
明治 18年			真幸村水流28番地に吉田小学校設立馬関田及び岡元に分教場を置く。
明治 21年			馬関田分教場を廃止する(明治二十二年町村制度改正により真幸村となる。)
明治 25年			吉田小学校を真幸尋常小学校と改称する。
明治 32年	2月24日		高等科を設置し真幸尋常小学校と改称する。この日をもって真幸尋常・高等小学校創立記念日とする。
明治 33年			岡元分教場は独立し、岡元小学校と称する。(明治三十三年から大正のはじめにかけて校地の拡張や校舎の増築がなされる。)
大正 8年	1月7日		校内に電灯をとます。
	8年	7月	校門を設立する。
大正 11年			本県理科研究指定校となる。
大正 12年	4月		岡元尋常小学校を廃して分教場とする。
大正 15年			学級数20学級となる。12月研究公開を行う。
昭和 5年	6月		昌明寺免田磯次氏からの寄贈百五十円によって西校門(石造)をつくる。
昭和 7年	2月24日		ピアノを寄付によって求め、披露学会を開催する。(第34回創立記念日)
	8年	4月1日	電話を設置し、市内外の通話が開通する。
昭和 12年	4月		高等科第三学年(特修科)を設置し20年3月廃止。
昭和 13年	2月24日		創立40周年事業として校旗を制定する。 (校旗は、西川北宮路重治氏の金二百円の寄贈による。)
昭和 16年	4月		教育制度改革により真幸国民学校と改称する。
昭和 22年	4月		教育制度改革により真幸小学校と改称する。
昭和 24年	4月		真幸村大字浦に第二真幸小学校を設立し本校を第一真幸小学校と改称する。
昭和 25年	8月		第二真幸小学校を皇子小学校と改称する。
昭和 26年	4月		皇子小学校を廃止して真幸小学校に合併する。
昭和 27年	4月		西内堅分校を設立する。
	27年	9月	真幸小学校を大字向江1140番地(現地)に移転する。
昭和 32年	4月		岡元分校が独立し、岡元小学校となる。
昭和 34年	4月		西内堅分校が独立し西内堅小学校となる。
昭和 39年	10月		バックネットを設置する。
昭和 41年	11月		真幸、加久藤、飯野3町合併により、えびの町立真幸小学校となる。
昭和 42年	1月		県指定統計教育研究公開を実施する。
	42年	12月	創立95周年記念事業として学校施設の充実を図る。
昭和 43年	2月21日		えびの地震により校舎大破し使用不能となる。
	43年	4月	運動場にプレハブ教室(30教室)を急増し、授業を開始する。
	43年	7月12日	常陸宮御夫妻地震見舞いのためにご訪問。
昭和 44年	4月2日		耐震構造永久校舎竣工式(総工費1億480万円)
	44年	4月2日	地震観測のためボーリング(500m)し観測開始。
	44年	8月	P T A労力奉仕により交通公園、小鳥舎、運動施設・用具を整備する。
昭和 45年	12月1日		えびの市誕生、県指定「安全教育」研究公開。
昭和 46年	8月28日		プール竣工(総工費700万円)プール開きをする。
昭和 48年	3月		屋外放送室及び放送塔完成する。
昭和 49年	2月23日		屋外体育館落成。
	49年	12月6日	体育研究協力校となり研究公開を開催する。
昭和 50年	11月30日		体育研究公開を開催する。
昭和 52年	3月		学校緑化実践優秀校として表彰される。
昭和 53年	3月		体育館前の築山を改修し植樹する。〔第80回卒業記念〕
昭和 55年	3月		玄関前屋外立体地図園完成する。(第82回卒業記念)
	55年	3月	学校の北東部排水側溝完成する。

昭和56年	3月	玄関前流水園完成する。(第83回卒業記念)
昭和58年	2月24日	創立110周年記念事業として学校跡地(水流28—1番地)と現在校に記念碑を建て校旗を新調する。
	58年 3月	水流の旧正門を本校玄関前に移す。(第85回卒業記念)
昭和59年	3月	体育館の北側にアスレチック築山を造る。(第86回卒業記念)
昭和60年	3月	運動場用大時計を本館3階に設置する。(第87回卒業記念)
	60年11月	運動場南端の舗道を設置する。
昭和61年	2月	池の改修をする。
	61年 3月	本館北側運動場に低鉄棒設置, 廊下のタイル補修をする。
	61年 8月	運動場排水溝を設置する。
昭和62年	2月17日	郷土を高める学校教育推進校研究公開を開催する。
昭和63年	1月26日	郷土を高める学校教育推進校研究公開を開催する。
	63年10月 1日	林田一夫氏(伊集院町在住)より林田文庫寄贈(3回目)いただく。
	63年11月 8日	郷土を高める学校教育推進事業モデル研究学校市指定西諸県教育事務所委嘱研究学校研究報告会をする。
平成	元年 2月	玄関, 校舎出入り口等ステイルサッシ改修工事竣工(総工費542万円)
	元年 7月	高架水槽の取り替え工事及び配管工事竣工(総工費6262405円)
	元年10月	校門前花壇を造成する。
	元年11月 1日	ピアノ購入(ヤマハピアノ・市費購入)する。
平成	2年 3月 1日	体育館周囲歩道を設置する。
	2年 3月	郷土を高める学校教育推進事業継続研究のまとめをする。
	2年 4月11日	昭和18年卒業生還暦記念としてサツキ他玄関前築山に植樹する。
	2年 4月12日	昭和18年卒業生厄払いにテント2張寄贈いただく。
	2年 5月16日	P T A事業益金により8ミリカメラ, ビデオデッキ, ビデオケーブル寄贈いただく。
	2年 7月 7日	永野ヤス氏より永野文庫寄贈(宮崎在住)いただく。
	2年 7月 8日	プールサイド補修(市補助金)をする。
	2年11月 3日	玄関庭園に岩石2個(高速道加久藤トンネル掘削石)を置く。
平成	3年 1月31日	第19回真幸中学校卒業生より花壇と南極の石を寄贈いただく。
	3年 3月25日	平成2年度第93回卒業生より緑陰教室の設置を寄贈いただく。
	3年 6月25日	竜巻発生によりガラス・ドア等破損するが, 児童・職員は全員無事にすむ。
	3年12月14日	福田万吉氏(下島内在住)より石臼を寄贈いただく。
平成	4年 4月10日	西諸県教育事務所研究委嘱校を受ける。
	4年 9月 6日	第20回真幸中学校卒業生より放送塔を寄贈いただく。
	4年 9月12日	学校週五日制(月1回第二土曜休業)始まる。
平成	5年 2月17日	第21回真幸中学校卒業生よりテント2張を寄贈いただく。
	5年 7月29日	校舎大改修のためのプレハブ校舎工事始まる。
	5年 8月13日	昭和30年度第58回卒業生一同よりOHPを寄贈いただく。
	5年11月25日	宮浦氏より加久藤トンネル貫通記念の石を寄贈いただく。
平成	6年 2月 9日	校舎東棟の大改修工事完了, プレハブ校舎より移転する。
	6年 2月15日	コンピューター設置(5台)する。
	6年 8月30日	校舎西棟改修に伴う, プレハブ校舎を竣工する。
	6年11月12日	屋外, 緑陰教室改修を竣工する。
平成	7年 1月29日	国旗掲揚塔改修竣工
	7年 2月10日	校舎西棟大改修竣工, プレハブ校舎より移転する。
	7年 4月22日	学校週五日制, 月2回(第2, 4土曜日)の実施を開始する。
	7年 5月12日	西内堅小学校, 岡元小学校との学校交流学习を始める。
	7年 5月25日	西諸県教育事務所委嘱研究学校並びに平成7年度学校教育活性化推進事業市指定研究学校(算数科)を受ける。
	8年 3月22日	第24回真幸中学校卒業生よりプログラムタイマー(チャイム)を寄贈いただく。
	8年 4月 1日	県指定研究学校2ケ年間及び市指定研究学校として「社会科」の指定を受ける。
	8年 4月 5日	社会福祉普及推進校として3ケ年の指定を受ける。
	9年 1月26日	県P T A連合会より表彰を受ける。
	9年 2月24日	第25回真幸中学校卒業生より「テレビー式」を寄贈いただく。
	9年 9月16日	台風19号による床上浸水(70cm)により大きな被害を受ける。

9年11月6日	宮崎県・えびの市教育委員会指定研究学校研究公開。263名の参加。
10年4月1日	西内堅小学校が真幸小学校の分校（休校）となる。
10年4月30日	平成10・11年度西諸県教育事務所委嘱研究学校の指定をうける。
10年10月19日	環境美化教育優良学校として表彰される。
10年12月12日	正門を改修する。
11年12月2日	宮崎県小学校社会科研究大会会場校となる。
12年7月18日	図書室・事務室に管理用パソコンを設置する。
12年8月30日	パソコンを新機種に取り替える。（教師用2台、児童用20台）
12年10月31日	運動場東側に低鉄棒を設置する。（2基16連）
13年3月31日	えびの市立真幸小学校西内堅分校を廃校とする。
14年3月30日	農具倉庫新設，旧農具倉庫・壁・扉を改修する。
14年9月6日	職員トイレを新設する。
15年3月31日	シャワー室を新設する。
16年1月14日	インターフォン及び校内TV放映施設を完備する。
16年11月18日	文部科学省，県教育委員会，えびの市エイズ教育（性教育）推進地域事業研究公開を開催する。
17年4月1日	二学期制を導入する。
17年8月17日	平成17年度学校保健表彰を受ける。
17年11月25日	玄関カメラ付きインターフォンを設置する。
18年7月22日	集中豪雨により校舎（60cm）・体育館（20cm）が浸水する。
18年12月22日	教室の床板張替工事をする。
19年8月6日	体育館床の補修と補強をする。
19年8月9日	管理棟・学習棟階段手摺を落下防止のため補強する・
20年2月20日	宮崎県PTA学校新聞コンクールにて優良賞を受ける。
20年4月1日	小・中一貫教育準備期間（21年度から本格実施）を設ける。
20年6月16日	AEDを設置する。
21年2月21日	宮崎県PTA学校新聞コンクールにて努力賞を受ける。
21年4月1日	小中一貫教育を導入する。
22年1月31日	体育館耐震改修をする。
22年10月29日	管理棟耐震改修をする。
23年2月4日	環境美化優良校表彰を受ける。
23年12月10日	真幸小PTA、宮崎県PTA連合会より団体表彰を受ける。
24年4月	南部教育事務所研究協力校に指定される。
25年3月	遊具（平均台・八角ジム）を設置する
25年12月8日	学校創立140周年記念 学習発表会及び航空記念写真の撮影を実施する。
26年11月6日	第53回全国学校体育研究大会で学校体育優良校として表彰を受ける。
27年11月27日	宮崎県教育委員会指定研究学校「体力向上研究推進モデル校」研究公開を開催する。
28年9月21日	宮崎県警察本部より交通安全教育の優良校として表彰を受ける。
28年10月27日	宮崎県学校歯科保健研究協議大会で学校歯科保健優良校として表彰を受ける。
29年8月21日	宮崎県学校保健及び学校安全並びに学校給食に関する県教育長表彰を受ける。
29年10月26日～30年2月23日	運動場排水パイプ埋設並びに地質改修をする。
30年4月	午前5時間制を導入する。
31年2月6日～	空調設備設置工事を開始する。
31年2月	大型テレビ及び実物投影機を設置する。
31年2月22日	市学力アッププロジェクト授業公開及び講演会を開催する。
令和元年6月3日	教室への空調設備工事終了
元年7月31日	西校舎、外壁塗装工事終了
元年10月18日	市学力アッププロジェクト授業公開・講演会
元年11月15日	日本PTA全国協議会団体表彰
2年3月27日	プール改修工事終了
2年3月27日	林田一夫氏（真幸小出身伊集院町在住）より、デジタルカメラ、書架、テーブル、書籍寄贈